

## 平成31年度事業計画書

公益財団法人 鍋島報効会

(公益目的事業)

### 1. 徴古館(登録博物館)の運営

#### 1) 展示公開事業

##### a. 企画展

旧佐賀藩主・侯爵鍋島家伝来の当会所蔵資料をもとにテーマを設定し、原則年4回程開催し、うち1回は佐賀市と共催で「佐賀城下ひなまつり」を開催してきた。徴古館再開20周年を迎えた昨年度は常設特別展を試み、明治維新150年ということで、佐賀県主催の「肥前さが幕末維新博覧会」に呼応した「幕末明治の鍋島家一大名から侯爵へ」展を開催し好評であった。本年度もそのスタイルで3期に分けて行う。

##### 平成31年度 企画展予定

第86回展「伝来品で迎える鍋島家の歴史—佐賀藩主から侯爵へ」

平成31(1919)年5月20日(月)～12月27日(金)

佐賀藩主となった江戸時代から近代までの鍋島家に伝来した資料を総入れ替えしながらの展示を行い、部分的には下記3期の内容でのテーマ展も行う。

第1期 天皇即位を祝し 皇室と鍋島家

5月20日(月)～7月20日(土)

第2期 仙台伊達家からのお輿入れ

8月19日(月)～10月19日(土)

第3期 直正公の娘たち 貢姫・宏姫・昶姫

11月11日(月)～12月27日(金)

第87回展「鍋島家の雛祭り」

1920年2月11日(火)～3月31日(火)

第20回佐賀城下ひなまつりのメイン会場として、例年通りの展示を行う。

##### b. 講演会

主に展示のテーマ(歴史・文化など)に即した内容で、県民(県外もあり)を対象に実施する。

##### c. イベント

展示開催中に多目的ホールなどを活用し、プレイエル小音楽会のほか、茶道・箏曲・茶花、香道など和の文化を紹介するイベントを実施する。

#### 2) 調査研究事業

博物館としての本来の調査研究活動を継続しつつ、以下の活動を実施する。

##### a. 調査研究活動

佐賀城及び城下町の歴史的資料を収集し、調査研究するとともに、その成果を展示や体験活動へ反映させる。また、13代直泰公収集の蝶標本のデータベース化作業も3年目を経過し、31年度中の目録出版に向けての作業を専門家に委託。また、「収蔵品目録」作成のための、未撮影の収蔵資料の写真撮影などを実施し、収蔵品台帳の充実に努める。

##### b. 歴史・文化体験活動

御城下絵図等の読み解きや文献等の研究成果を反映したまち歩き(城下探訪会)は好評で、年々参加者も増加している。昨年度は無休の展覧会開催のため実施できなかったが、今年度は10月、12月の2回実施し、佐賀の歴史・文化を学ぶ機会を設ける。

#### 3) 収蔵保存事業

収蔵資料をより良き状態で保ち後世に伝えていくため、収蔵庫は24時間空調を実施し、温湿度に注意を払い、また燻蒸等を行い資料の保全に努める。収蔵資料のうち、修復の必要な資料については順次実施する。また、鍋島家ゆかりの品については購入も検討し、展示の充実に努める。

#### 4)施設貸与及び保全

佐賀県内の自然や歴史・文化等の研究を行っている団体に対し、研究発表や講演会等の会場として多目的ホールを貸与する。この活用のため、徴古館1・2階に非常警報設備を設置、wi-fiの環境を整え、利用者の便に供してきたが、昨年度は徴古館2階ホールの改修も済み展示ケースや展示ボードも設置され、より幅広い活用が可能となった。

国の登録有形文化財でもある徴古館の建物自体を良好な状態で維持管理し、博物館事業を継続させる。外壁の汚れが目立ち始めたため、その風合いを損なわない方法を研究し、可能ならば修復を実施する。

#### 2. 史跡等の保存事業及び顕彰事業

佐賀県及び旧佐賀藩主鍋島家にゆかりのある史跡や文化財等を保存し維持することにより、県民の歴史にふれる機会を高める。当会所有の鍋島家春日御墓所、十可亭跡公園、高伝寺御墓所及び御位牌所、鍋島直茂生誕地・胞衣塚、築地反射炉跡記念碑、万部塔と六地藏、弘道館記念碑はもちろん、鍋島家ゆかりの墓所(善応庵)他についても必要に応じて維持保存に努める。

また、上記以外に今年度は重要文化財「與賀神社楼門・三の鳥居及び石橋」の保存修理事業に対し助成を行う。三の鳥居および石橋は藩祖鍋島直茂公夫妻の建立になる。

#### 3. 研究助成事業

歴史・文化・自然等分野を問わず「佐賀」に関する研究に対し助成を行うものである。今年度は下記4件に総額98.7万円の助成を行う。1年間に亘る研究の成果の報告会を開催するとともに、2ヶ年に一度研究報告書を発行し広く県民に公表する。本年度第9号を発行。

平成31年度助成予定者 (研究テーマ)

岡寺 良	佐賀藩・唐津藩の沿岸防衛に関する考古学的研究
下高大輔	肥前名護屋城を中心とした「五畿内同然」考 ―九州への織豊城郭石垣導入に関する再検討―
堀江 潔・真鍋広紀・ 岡本 渉	基肄城・帯隈山神籠石・おつぼ山神籠石の写真測量と三次元モデル化
高岡 萌	鹿島鍋島家と鎔造館 ―旧藩主家主導の中等教育の研究―

#### 4. 一般助成事業

当会の定款に記載の目的・事業内容に合致する活動を行っている団体等に総額278万円を助成する。

平成31年度助成予定団体

歴史	松浦党研究連合会 與賀神社
教育	公益財団法人佐賀育英会 佐賀県中学校体育連盟 佐賀県なぎなた連盟 佐賀県空手道連盟
文化	佐賀美術協会
自然	佐賀植物友の会 佐賀県菊花愛好会 佐賀自然史研究会
その他	佐賀ん町屋ば甦らす会

(収益事業)

#### 1. 不動産賃貸等に関する事業

基本財産の土地及び建物を活用し、貸地、貸家及び駐車場等の事業を行い、その収益を公益目的事業会計へ繰入れることにより、公益活動の財源とする。平成31年度も引き続き各問題案件の解決及び跡地の利活用を図る。